

おうちの人とウォークラリーをしよう

< 5歳児 > プログラム 3

目的 おうちの人とのふれあいを通し、歩く楽しさを感じとる。
地域の良さに触れ、ふるさとを愛する心を育む。

気づく

ウォークラリーについて話し合おう - 子どもたちと先生で -

どこを目的地にするか。
目的地で何をしたいか。

「留意点」

- ・季節を感じる（草花の名前・虫や鳥などの動物）
- ・地域の良さにふれる（自然や産業、特産物）
- ・公園や公共施設の利用

事前の調査

- ・所要時間の確認
- ・親子で歩くのに無理のない距離やコースを設定する。
- ・地域の様々な良さ（自然、文化、産業）に触れる。
- ・親子で力を合わせてできるようなクイズや課題を設定する。
（公園では自然を取り入れたフラッターージュなど）

フラッターージュ

木や葉などの凹凸面に紙を置いて上から鉛筆などでこすり、イメージや図柄を紙面に写し取る技法

広げる深める

ルールを決めよう

いくつかのポイントでクイズに答えよう。
正解したらスタンプを押してもらおう。
交通ルールを守ろう。
出会った人に元気に挨拶しよう。

写真や地図を保育室に貼る。

- ・ウォークラリーのポイント（写真など）を提示し、子どもたちの気持ちを高める。
- ルール設定では
- ・公共の場でのマナーを子どもたちと話し合う。

実践する

ウォークラリーに出かけよう

おうちの人と一緒にコース図を確認する。
ポイント地点でスタンプを押してもらったり、クイズに答えたり、おうちの人と楽しむ。

出発時間を調整する。

早く着いた親子で制作物を準備（新聞紙でのけん玉作り等）
ゴールでのがんばりシール
保護者向けアンケートの実施

発展

気づいたことや楽しかったことを
おうちの人と話し合う